

サステナビリティ時代における特許情報活用求められる考え方 —SDGsおよびコーポレートガバナンス・コード改定を踏まえて—

【共催】一般社団法人大阪発明協会・関西知的財産協議会（NIPA）

2021年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードに「知的財産への投資」が盛り込まれましたが、「知的財産への投資」が追加されたコードにはサステナビリティに対する企業の取り組みも求められています。

昨今、ESG、SDGs（持続可能な開発目標）や脱炭素などサステナビリティに関するキーワードを見ることが多くなりましたが、自社事業を維持・発展させていくためには社会課題に基づいた特許情報の活用がより一層求められると考えています。

本講演では講師が2021年5月に公表した「特許から見たSDGs企業ランキング」も踏まえながら、サステナビリティ時代における特許情報活用求められる考え方について解説します。

【講師紹介】

野崎 篤志 氏

（株式会社イーパテント 代表取締役社長）

（東京理科大学大学院 イノベーション研究科知的財産戦略専攻 非常勤講師）

慶応義塾大学院総合デザイン工学専攻修了後、
日本技術貿易株式会社入社。
日本技術貿易株式会社 IP総研コンサルティング
ソリューショングループのマネージャーを経て、
外資系特許調査・分析企業であるランダムIP日本オフィス
立ち上げ時に参画し、シニアディレクター（日本事業統括部長）
として各種リサーチ&コンサルティング案件のリード
だけではなく、顧客開拓・マネジメント全般を統括し、
ランダムIPの日本マーケットにおけるポジションを確立。

2017年5月に知財情報コンサルティングのブティックファームを目指して
株式会社イーパテントを設立し、代表取締役社長に就任。

・平成30年度特許情報普及活動功労者表彰・特許庁長官賞【活用普及功労者】受賞
・第44回（2019年）「情報科学技術協会賞」情報業務功労賞受賞

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



一般社団法人大阪発明協会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

【開催概要】

開催日

令和4年4月14日（木）15時00分～17時00分

開催形式

※Zoom Meetingを利用したオンライン形式で開催します。
事前にご利用のPC・スマートフォン等で、ZOOMがご利用可能かご確認ください。

募集人数

100名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費

無 料

申し込みフォームは
こちらから



申込先

一般社団法人 大阪発明協会 (http://www.jiiiosaka.jp/)
電話 06-4792-7621 FAX 06-4792-8781
kensyu@jiiiosaka.or.jp

申込日 年 月 日

開催日	セミナー名	定員
4月14日(木) 15時00分～17時00分	サステナビリティ時代における特許情報活用に求められる考え方	100名

会社名 または 氏名	部署名 および 連絡担当者
ご住所 〒	TEL
	FAX

受講者名	所属部署名	E-mail

※お申し込み者様宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。

※許可なくして講義内容の録音、録画等をおこなう事を固く禁じます。

◆ZOOM参加に必要なもの◆

次のいずれかの機器

- ・スマートフォン (iPhone・Android問わず)
- ・タブレット (iPad・Android問わず)
- ・パソコン (Windows・Mac問わず)

*いずれもネットに繋がる環境が必要です。また通信代が無制限でないプランの方はWi-Fi環境で接続してください。

*あらかじめZoomの会員登録 (アカウント作成) などは不要です。

*スマートフォンの場合、バッテリーの消耗が気になりますので、電源ケーブルに接続した状態をおすすめします。

*スマートフォンのYahoo!アプリでは接続できませんのでご注意ください。
 (Google Chrome, Safariで接続してください)



◆ZOOM会議入室方法◆

開催1週間前前後を目処に参加申込者に招待メールをお送りいたします。
 お送りしましたメールに記載しているリンク先をクリックしてご入室下さい。